

システム名	災対用ビル別情報マップ		
章番号	第2章 画面設計		
機能名			
2. 3. 10 災害一覧			
2. 3. 10. 1 災害一覧			
2. 3. 10. 2 災害登録			
2. 3. 10. 3 災害詳細			
2. 3. 10. 4 災害修正			

システム名	災対用ビル別情報マップ
章番号	第2章 画面設計
機能名	
2. 3. 10 災害一覧	
画面名	2. 3. 10. 1 災害一覧

【1】画面定義

災害ID	災害名	災害発生日時	災害終了日時
1	〇〇〇〇〇〇地震	2015/1/1 5:50	2015/1/3 0:00
2	〇〇〇〇〇〇地震	2015/2/2 18:22	2015/2/8 14:00
3	〇〇〇〇〇〇地震	2015/8/9 2:32	2015/8/10 0:00
4	〇〇〇〇〇〇地震	2015/10/1 9:10	
5	〇〇〇〇〇〇地震	2015/11/2 10:45	

No.	説 明				
1	<p>【検索エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> 検索条件に該当する災害情報のみを抽出して、一覧を絞り込み表示する。 <p>[検索ボタン] ボタン押下で、入力条件に該当する災害情報を検索し、結果を一覧エリアに表示する。</p> <p>[クリアボタン] ボタン押下で、検索エリア内項目を初期表示時の状態に戻す。</p>				
2	<p>【災害名一覧エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害名情報を一覧表示する。 災害名一覧は、以下のソート項目で並び替えした後に初期表示する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ソート項目</th><th>ソート順</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害ID</td><td>降順</td></tr> </tbody> </table> <p>[災害登録画面へボタン] ボタン押下で、災害登録画面へ遷移する。</p> <p>[一覧行選択] 一覧の行にカーソルを合わせ、行をクリックすると、指定された記録に該当する災害詳細画面へ遷移する。</p>	ソート項目	ソート順	災害ID	降順
ソート項目	ソート順				
災害ID	降順				

システム名	章番号	機能名
災対応ビル別情報マップ	第2章 画面設計	2.3.10 災害一覧
画面名	2.3.10.1 災害一覧	

【2】画面項目定義

No.	項目名	コンポーネント種別		必須 入力	項目説明		
		出力形式	入力形式		属性	最大文字数	初期表示
【ヘッダーバー】					2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
1	地図に戻る	ボタン		—	地図画面に戻る。		
		—	—		—	—	—
2	ヘッダー文言①	テキストエリア			ログイン中のユーザ名を表示する。		
		テキスト	—	—	"ユーザ名:" + ログイン中のユーザ名		
3	ヘッダー文言②	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名が所属する組織名を表示する。		
		テキスト	—		"組織名:" + ログイン中のユーザの組織名		
4	ヘッダー文言③	テキストエリア		—	検索結果件数を表示する。		
		テキスト	—		"検索結果:" + 一覧表示中の災害情報件数 + "件"		
5	前に戻る	ボタン		—	前画面に戻る。		
		—	—		—	—	—
【メッセージエリア】							
6	メッセージエリア	テキストエリア		—	エラーがあった場合は、エラーの内容を表示(※1)する。		
		テキスト	—		—	—	非表示
【検索エリア】							
7	災害名	テキスト		—	検索対象とする災害名を入力する。		
		—	入力		全半角	40	空欄
8	災害発生日時 (開始)	テキスト／カレンダー		—	検索対象とする災害発生日時の開始日時指定／2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
		—	入力		年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	空欄
9	災害発生日時 (終了)	テキスト／カレンダー		—	検索対象とする災害発生日時の終了日時指定／2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
		—	入力		年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	空欄
10	検索	ボタン		—	検索項目の入力内容に従って検索を行い、結果を一覧で表示する。		
		—	—		—	—	—
11	クリア	ボタン		—	検索項目の内容を初期表示時の状態に戻す。		
		—	—		—	—	—
【災害一覧エリア】							
12	災害登録画面へ	ボタン		—	災害登録画面へ遷移する。		
		—	—		—	—	—
13	【一覧機能】	2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照 ※一覧の行にカーソルを合わせ、行をクリックすると、指定された記録に該当する災害詳細画面へ遷移する。					
14	災害ID	テキスト		—	【一覧項目】災害IDを表示する。		
		テキスト	—		—	—	災害ID
15	災害名	テキスト		—	【一覧項目】災害名を表示する。		
		テキスト	—		—	—	災害名
16	災害発生日時	テキスト		—	【一覧項目】災害発生日時を表示する。		
		テキスト	—		年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	災害発生日時
17	災害収束日時	テキスト		—	【一覧項目】災害収束日時を表示する。		
		テキスト	—		年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	災害収束日時

※1 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

システム名	災対用ビル別情報マップ
章番号	第2章 画面設計
機能名	
2. 3. 10 災害一覧	
画面名	2. 3. 10. 2 災害登録

【1】画面定義

No.	説 明
1	<p>【災害登録エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害情報を新規登録する。 <p>[災害発生日時] 災害発生日時には、システム日付+00時00分を初期表示する。</p> <p>[登録ボタン] ボタン押下で、災害情報を新規登録する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 登録確認ダイアログを表示する。 ・ 新規登録後、災害詳細画面へ遷移する。 </p> <p>[クリアボタン] ボタン押下で、画面内入力項目を初期表示時の状態に戻す。</p>

システム名	章番号	機能名
災対用ビル別情報マップ	第2章 画面設計	2. 3. 10 災害一覧
画面名	2. 3. 10. 2 災害登録	

【2】画面項目定義

No.	項目名	コンポーネント種別		必須 入力	項目説明		
		出力形式	入力形式		属性	最大文字数	初期表示
【ヘッダーバー】					2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
1	地図に戻る	ボタン		—	地図画面に戻る。		
		—	—	—	—	—	—
2	ヘッダー文言①	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	"ユーザ名:" + ログイン中のユーザ名	
3	ヘッダー文言②	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名が所属する組織名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	"組織名:" + ログイン中のユーザの組織名	
4	ヘッダー文言③	テキストエリア		—	非表示。		
		テキスト	—	—	—	非表示	
5	前に戻る	ボタン		—	前画面に戻る。		
		—	—	—	—	—	—
【メッセージエリア】							
6	メッセージエリア	テキストエリア		—	エラーがあった場合は、エラーの内容を表示(※1)する。		
		テキスト	—	—	—	非表示	
【災害登録エリア】							
7	登録	ボタン		—	入力値のチェックを行い被災状況情報を登録する。既に登録済記録と重複(同一災害名)する場合はエラーとして登録できない。		
		—	—	—	—	—	—
8	クリア	ボタン		—	各入力項目を初期表示時の状態に戻す。		
		—	—	—	—	—	—
9	災害名	テキスト		○	災害名を入力する。		
		—	入力	—	全半角	40	空欄
10	災害発生日時	テキスト／カレンダー		—	災害情報の災害発生日時を指定／2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
		—	入力	—	年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	システム日付+00時00分
11	災害収束日時	テキスト／カレンダー		—	災害情報の災害収束日時を指定／2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
		—	入力	—	年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	空欄

※1 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

システム名	災対用ビル別情報マップ		
章番号	第2章 画面設計		
機能名			
2. 3. 10 災害一覧			
画面名	2. 3. 10. 3 災害詳細		

【1】画面定義

No.	説 明
1	<p>【災害詳細エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前画面にて指定された災害IDから、災害情報を表示する。 <p>[修正ボタン] ボタン押下で、指定した災害IDの災害修正画面へ遷移する。</p> <p>[削除ボタン] ボタン押下で、指定した災害IDの災害情報を削除する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 削除確認ダイアログを表示する。 ・ 削除完了後、災害一覧画面へ遷移する。 <p>※当該災害情報に紐づく被災状況情報が存在する場合、削除はできない。 ※当該災害情報に紐づくフリーワード情報が存在する場合、削除はできない。</p>

システム名	章番号	機能名
災対用ビル別情報マップ	第2章 画面設計	2. 3. 10 災害一覧
画面名	2. 3. 10. 3 災害詳細	

【2】画面項目定義

No.	項目名	コンポーネント種別		必須 入力	項目説明		
		出力形式	入力形式		属性	最大文字数	初期表示
【ヘッダーバー】					2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
1	地図に戻る	ボタン		—	地図画面に戻る。		
		—	—	—	—	—	
2	ヘッダー文言①	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	"ユーザ名:" + ログイン中のユーザ名	
3	ヘッダー文言②	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名が所属する組織名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	"組織名:" + ログイン中のユーザの組織名	
4	ヘッダー文言③	テキストエリア		—	災害IDを表示する。		
		テキスト	—	—	—	"災害ID:" + 災害ID	
5	前に戻る	ボタン		—	前画面に戻る。		
		—	—	—	—	—	
【メッセージエリア】							
6	メッセージエリア	テキストエリア		—	エラーがあった場合は、エラーの内容を表示(※1)する。		
		テキスト	—	—	—	非表示	
【災害詳細エリア】							
7	修正	ボタン		—	災害修正画面へ遷移する。		
		—	—	—	—	—	
8	削除	ボタン		—	削除可否のチェックを行い問題なければ表示データを削除し、災害一覧画面へ遷移する。		
		—	—	—	—	—	
9	災害名	テキスト		—	選択された災害名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	災害名	
10	災害発生日時	テキスト		—	選択された災害情報の災害発生日時を表示する。		
		テキスト	—	年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	当該災害の災害発生日時	
11	災害収束日時	テキスト		—	選択された災害情報の災害収束日時を表示する。		
		テキスト	—	年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	当該災害の災害収束日時	

※1 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。

システム名	災対用ビル別情報マップ
章番号	第2章 画面設計
機能名	
2. 3. 10 災害一覧	
画面名	2. 3. 10. 4 災害修正

【1】画面定義

No.	説 明
1	<p>【災害修正エリア】</p> <ul style="list-style-type: none"> 前画面にて指定された災害IDから、災害情報を初期表示する。 <p>[登録ボタン] ボタン押下で、災害情報を修正登録する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 修正確認ダイアログを表示する。 修正登録後、災害詳細画面へ遷移する。 <p>[クリアボタン] ボタン押下で、画面内入力項目を初期表示時の状態に戻す。</p>

システム名	章番号	機能名
災対用ビル別情報マップ	第2章 画面設計	2. 3. 10 災害一覧
画面名	2. 3. 10. 4 災害修正	

【2】画面項目定義

No.	項目名	コンポーネント種別		必須 入力	項目説明		
		出力形式	入力形式		属性	最大文字数	初期表示
【ヘッダーバー】					2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
1	地図に戻る	ボタン		—	地図画面に戻る。		
		—	—	—	—	—	—
2	ヘッダー文言①	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	"ユーザ名:" + ログイン中のユーザ名	
3	ヘッダー文言②	テキストエリア		—	ログイン中のユーザ名が所属する組織名を表示する。		
		テキスト	—	—	—	"組織名:" + ログイン中のユーザの組織名	
4	ヘッダー文言③	テキストエリア		—	災害IDを表示する。		
		テキスト	—	—	—	"災害ID:" + 災害ID	
5	前に戻る	ボタン		—	前画面に戻る。		
		—	—	—	—	—	—
【メッセージエリア】							
6	メッセージエリア	テキストエリア		—	エラーがあった場合は、エラーの内容を表示(※1)する。		
		テキスト	—	—	—	非表示	
【災害修正エリア】							
7	登録	ボタン		—	入力値のチェックを行い、問題ない場合は災害情報を修正登録する。		
		—	—	—	—	—	—
8	クリア	ボタン		—	各入力項目を初期表示時の状態に戻す。		
		—	—	—	—	—	—
9	災害名	テキスト		○	災害名を入力する。		
		—	入力	—	全半角	40	災害名
10	災害発生日時	テキスト/カレンダー		—	災害情報の災害発生日時を指定/2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
		—	入力	—	年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	災害発生日時
11	災害収束日時	テキスト/カレンダー		—	災害情報の災害収束日時を指定/2. 3. 1 共通機能 2. 3. 1. 1 共通処理参照		
		—	入力	—	年月日時分	yyyy/mm/dd hh:mm	災害収束日時

※1 エラーメッセージの表示場所については、「標準化設計」を参照のこと。